

作成日：2015年3月12日

改定日：

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名：天然ミネラル水処理材 TRP

会社名：株式会社アステック

住所：〒670-0028

兵庫県姫路市岩端町107-4

担当部門：本社 環境エンジニアリング事業部

電話番号：079-298-6666

FAX 番号：079-298-6161

推奨用途：水質浄化材

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	: 分類対象外
可燃性/引火ガス	: 分類対象外
可燃性/引火性エアゾール	: 分類対象外
支燃性/酸化性ガス類	: 分類対象外
高压ガス	: 分類対象外
引火性液体	: 分類対象外
可燃性固体	: 区分外
自己反応性化学品	: 分類対象外
自然発火性液体	: 分類対象外
自然発火性固体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 区分外
水反応可燃性化学品	: 区分外
酸化性液体	: 分類対象外
酸化性固体	: 分類できない
有機過酸化物	: 分類対象外

金属腐食性物質	: 分類できない
健康に対する有害性	
急性毒性（経口）	: 区分外
急性毒性（経皮）	: 分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	: 分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	: 分類できない
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分2
目に対する重篤な損傷性/目刺激性	: 区分1
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
標的臓器/全身毒性（単回暴露）	: 区分1（呼吸器系）
標的臓器/全身毒性（反復暴露）	: 区分2（肺）
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性（急性）	: 区分外
水棲環境有害性（慢性）	: 区分外
オゾン層への有害性	: 分類できない

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起

危険

危険有害情報

H315:皮膚刺激

H318:重篤な眼の障害

H370:臓器（呼吸器系）の障害

H373:長期または反復暴露による臓器（肺）の障害のおそれ

注意書き

- [予防策] P260:粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P280:保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること
- [対応] P305+P351+P338:眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
P332+P313:皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
- [保管] P405:施錠して保管すること。
- [破棄] P501:内容物/容器を国・地域のすべての法規に従い廃棄すること

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：消石灰・苦土・珪酸塩を主体とした混合物

主な成分：CaO, MgO, SiO₂, Al₂O₃, Fe₂O₃, K₂O, SO₃, Na₂O等

4. 応急措置

- 吸入した場合：多量に吸入した場合は空気の新鮮な場所に移動させ医師の診断を受ける
- 皮膚に付着した場合：製品に触れた部分を水又は石鹼水で十分に流しながら洗浄する。
- 眼に入った場合：眼球を傷つける恐れがあるため、眼は擦らないで清浄な水で十分に洗浄し、
直ちに医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：清浄な水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤：周辺火災の場合は、すべての消火薬剤の使用可。
- 特定の消火方法：不燃性であり、火災・爆発の危険性はない。注水は飛散防止に配慮する。
- 消火を行う者の保護：消火作業の際は必ず保護具を着用する。

6. 漏洩時の対策

- 人体に対する注意事項：処理作業の際には保護具（保護メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護衣）
を着用し、粉じんを吸入したり、皮膚への付着を防止する。

環境に対する注意事項：シートで覆い、飛散拡大の防止を図る。河川等に流入しないように注意する。

除去方法：粉じんが発生しないように拭き取り、乾燥した空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱

技術的対策：皮膚、眼との接触、粉じんの吸入を避けるため、保護具（防塵メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護衣）を着用する。

注意事項：粉じんの発生を極力抑え、適切な集塵装置を設置する。ミストの発生を防ぐ。
作業中は飲食、喫煙をしない。

保管

適切な保管条件：乾燥した冷暗所に保管し、大気との接触を避ける。防湿に留意する。
強酸から離しておく。

安全な容器梱包材料：耐アルカリ性容器を用いる

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：粉じんが発生するような場所は、局所排気装置を設置する。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：日本産業衛生学会（2008年）設定されていない

保護具

呼吸器用の保護具：防塵マスク

手の保護具：保護手袋（ケミカルグローブ）

眼の保護具：保護メガネ（ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護：保護衣（体の露出部分が少ない長袖作業服等）

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：粉体

色：白色

臭い：無臭

pH：約12

溶解性：難溶解性（溶解度0.2%未満）

嵩比重：0.66

真比重：2.28 (20/20°C)

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

引火点：不燃性でありデータなし

発火点：不燃性でありデータなし

爆発特性：不燃性でありデータなし

10. 安定性及び反応性

安定性：安定、不燃性

反応性：酸性溶液に可溶

酸類と反応し発熱する

強酸化剤と反応する

避けるべき条件：水に微溶であるが、水溶液はアルカリ性を呈す。

11. 有害性情報

急性毒性：データなし

皮膚腐食性/刺激性：炎症を起こすことがある。皮膚炎の原因

眼に対する重篤な損傷/刺激性：眼に入った場合には、充血することがある。激しい眼の刺激性。

呼吸器感作性/皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：ヒト呼吸器、気道を刺激し肺水腫を引き起こす

特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）：ヒト肺を冒すことがある。

吸引性呼吸器有害性：データなし

12. 環境影響情報

残留性/分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

生態毒性

魚毒性：ヒメダカ LC₅₀ 10,000 mg/l 以上 (24hr、48hr)

13. 廃棄上の注意

水溶液はアルカリ性であり、中和等の処理をおこなう。

粉じんが飛散しないように、容器を密閉し、管理型最終処分場で処分する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国際分類：非該当

国内規制

海上規制：海洋汚染防止法の規制に従う

輸送の特定の安全対策及び条件：輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ落下、転倒、損傷がないように積込荷くずれの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

化学物質管理促進法（P R T R法）：該当しない

労働安全衛生法：第 5 7 条の 2 名称等を通知すべき有害物

毒物及び劇物取締法：該当しない

水質汚濁防止法：該当しない

海洋汚染防止法：有害液体物質 2 類同等の物質

1 6. その他の情報

記載内容の取扱：記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱を対象としたものですので、特別な手扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。